

画像生成・初級講座

001



目次

「前書き」	1
「準備」	1
「実践1」	2
「実践2」	4
「実践3」	6
「実践4」	8
後書き	10

「前書き」

グーグルの Gemini を使用して、A I 画像を生成する方法について解説します

解説には、パソコンの画面を使います・・・（スマホの場合は Gemini のアプリを起動すれば、たぶん同じような手順で操作できるはずです）

Gemini は、グーグルが開発した生成A I です・・・その中のひとつの機能に、画像生成があります・・・その画像生成機能の通称は nanobanana で、正式名称は Gemini 2.5 Flash Image です

「準備」

画像生成の前に、画像生成用のプロンプトの書き方について、一般的な解説をしておきます

プロンプトは、2 種類の文章から成り立つと考えて下さい

1 つ目は、情景を描写する文章です、2 つ目は画風を指定する文章です

たとえば、街並みの風景ならば、情景を描写する文章は、次のようなものが考えられます・・・

「ブランコとすべり台のある遊び場付きの公園。その向こうには色とりどりの家々が並び、笑う三日月が浮かぶ、モザイクのように断片的なタイル空の下に佇んでいる。」

画風を指示する文章は、次のようなものです・・・

(この情景は、色釉を施した陶板とスタッコで描かれた平面作品によって表現されている。陶板は焼成のムラによって色味に揺らぎがあり、ところどころ釉薬が濃く溶けて光を反射し、また別の部分では素地が露出してざらついている。スタッコの表面は粗く、指先でなぞれば粒子がこぼれそうなほど。その質感が、空や家々の表情に命を吹き込んでいる。)

これらを合体させると、画像生成用プロンプトは次のように成ります・・・

「ブランコとすべり台のある遊び場付きの公園。その向こうには色とりどりの家々が並び、笑う三日月が浮かぶ、モザイクのように断片的なタイル空の下に佇んでいる。」(この情景は、色釉を施した陶板とスタッコで描かれた平面作品によって表現されている。陶板は焼成のムラによって色味に揺らぎがあり、ところどころ釉薬が濃く溶けて光を反射し、また別の部分では素地が露出してざらついている。スタッコの表面は粗く、指先でなぞれば粒子がこぼれそうなほど。その質感が、空や家々の表情に命を吹き込んでいる。)

このように、情景を描写する文章と画風を指定する文章を先ず考え、そして2つを合体させることで、プロンプトを構成します

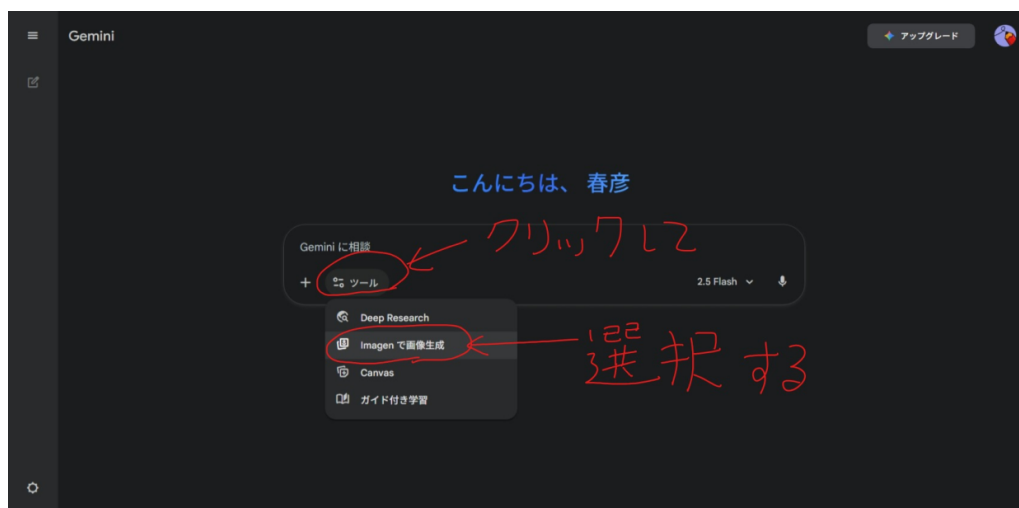
「実践1」

ここからは、実際に画像を生成する手順を解説します

まず、Gemini のサイトをパソコンのブラウザで開きます

プロンプトの入力欄にあるツールボタンをクリックして、メニューから「Imagen で画像生成」を選びます・・・

これで画像生成用のプロンプトを入力できる状態になりました・・・



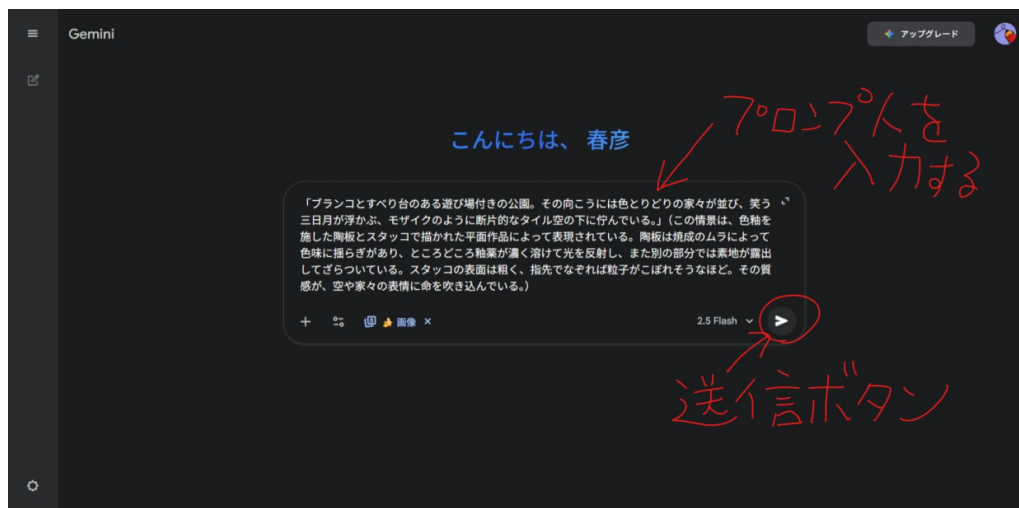
eGemini01.jpeg

「実践2」

プロンプト欄に、次のようにプロンプトを記述します・・・

「ブランコとすべり台のある遊び場付きの公園。その向こうには色とりどりの家々が並び、笑う三日月が浮かぶ、モザイクのように断片的なタイル空の下に佇んでいる。」（この情景は、色釉を施した陶板とスタッコで描かれた平面作品によって表現されている。陶板は焼成のムラによって色味に揺らぎがあり、ところどころ釉薬が濃く溶けて光を反射し、また別の部分では素地が露出してざらついている。スタッコの表面は粗く、指先でなぞれば粒子がこぼれそうなほど。その質感が、空や家々の表情に命を吹き込んでいる。）

そして、送信ボタンを押します



eGemini02.jpeg

「実践3」

生成された画像にマウスのポインターを合わせると、ダウンロードボタンが現れますので、ダウンロードします・・・（画像をクリックすると、ダウンロード用のページを開くので、そこからダウンロードする事も可能です）



eGemini03.jpeg

「実践4」

ダウンロードした画像です



eGemini04.png

後書き

画像生成・初級講座001（ Gemini：半立体造形 ）

著作者：茜町春彦

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。独自のアイデア・考察を社会に提示することをミッションとし、平等で自由な世界の構築を目指して創作活動を行なっております。

その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です。

本書は著作権法により保護されています。

2025年11月10日発行

画像生成・初級講座001（Gemini：半立体造形）

著 者 茜町春彦

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
